

船舶事故等調査報告書

平成21年6月25日
 運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009神第90号	
事故等名	引船第三明祐丸引船列衝突(消波ブロック)	
発生年月日時刻	平成20年12月13日11時10分ごろ	
発生場所	阪神港神戸区	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年4月9日神戸・地方事故調査官が、海難報告書を入手 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	A 引船 第三明祐丸 19トン	
船舶番号(IMO 番号)	260-42596	
船舶所有者等	大協海運株式会社	
船種・船名・総トン数	B 台船D-103 2,000トン(積みトン数)	
船舶番号(IMO 番号)	なし	
船舶所有者等	昭和海運株式会社	
乗組員等に関する情報	船長 一級小型船舶操縦士	
負傷者	なし	
損害状況	A 左舷船首凹損	
	B なし	
事故等の経過	A船は、阪神港神戸区の神戸空港北側においてB船をえい航して作業中、平成20年12月13日11時10分ごろ、左舷船首が消波ブロックに衝突した。 当時の気象は曇りで、北西の風、風速約7m/sであった。	
分析	気象・海象の関与	あり
	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	判明した事項の解析	A船は、B船をえい航して作業中、強風により、船体が圧流された可能性があると考えられる。
原因	本事故は、A船がB船をえい航して作業中、強風により、船体が圧流されたため、消波ブロックに衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	